

段ボールジオラマ

自分で作る、だから考える。



(社)防災ジオラマ推進ネットワーク

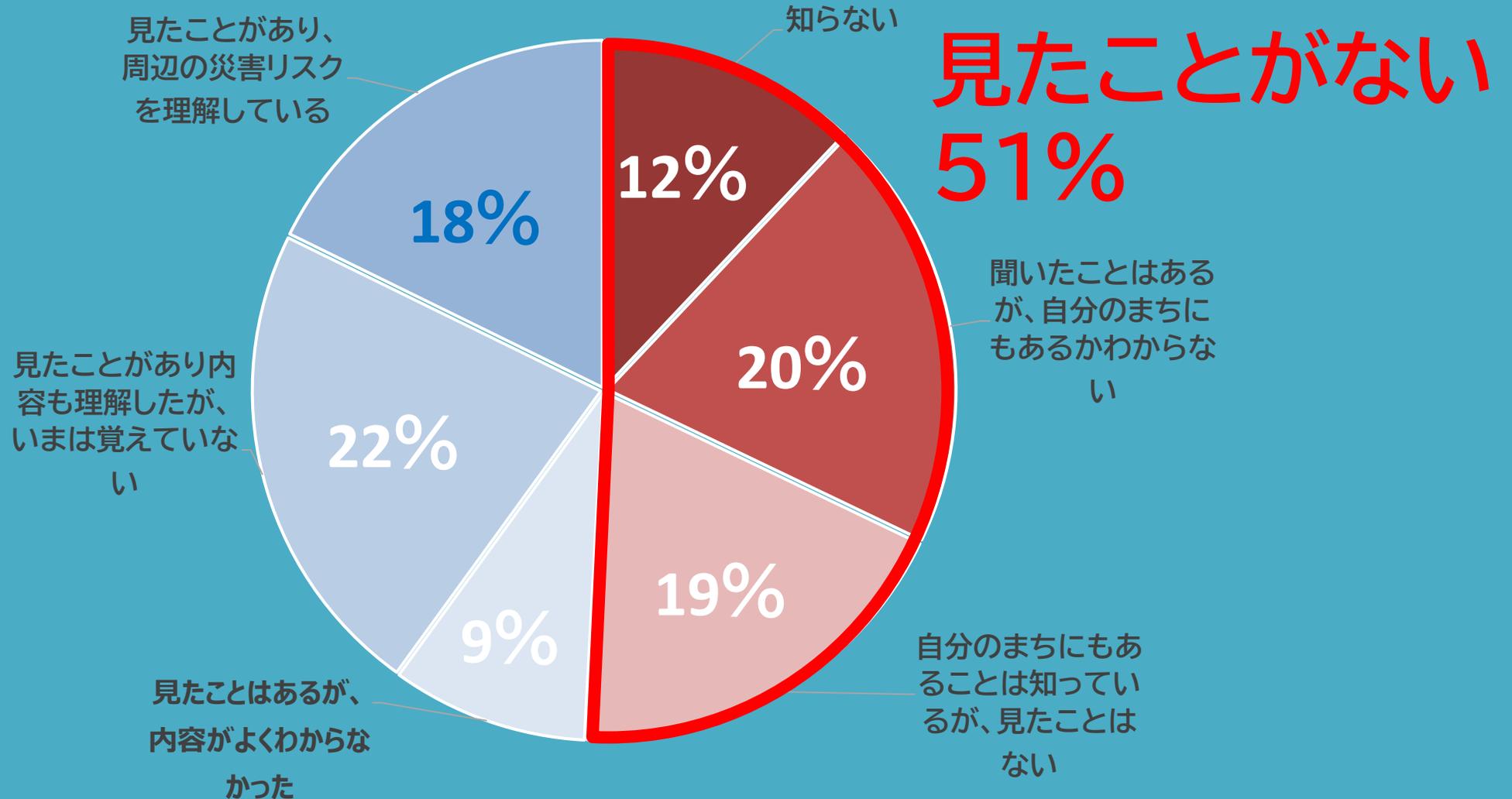
段ボールジョイント

[ご説明動画リンク](#)

Q 地域のハザードマップを
見たことがある人の割合は？

ハザードマップを見たことがあるのは半数程度。 周辺の災害リスクを理解している人は2割弱しかいない。

(2019年1月、全国の男女 n=1722)



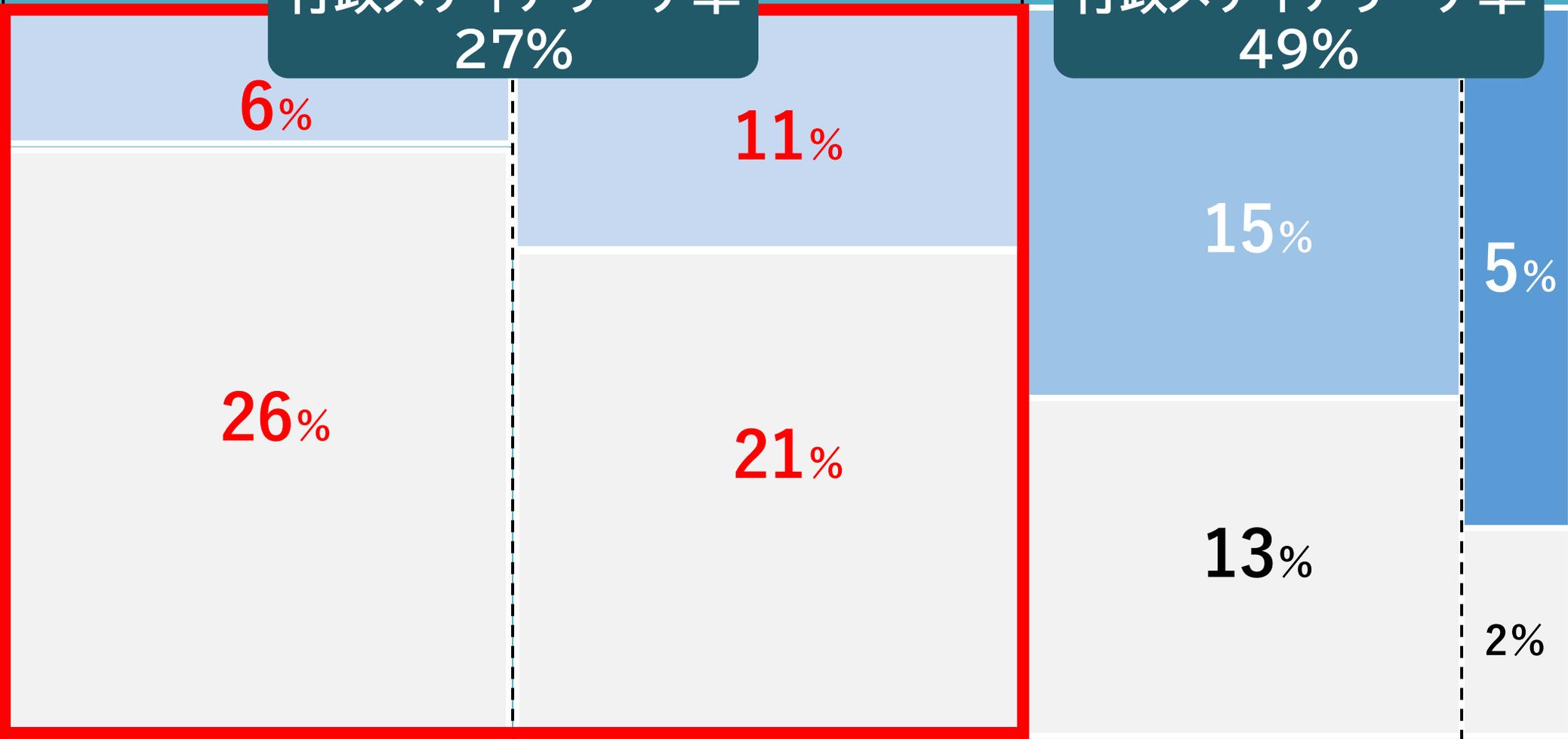
災害時のイメージ(4項目の7段階平均)

できる
できない

行政メディアリーチ率
27%

行政メディアリーチ率
49%

検討したことがない 検討したがやっていない 少しだけやっている ある程度実施している



日頃の防災行動(10項目の5段階平均)

(幣団体調査、N=2,347、2021年12月、全国、Web、20~70代)

「防災」直球ではない
入口も必要

認知

多くの人と**接点**を持つための

間口の広さ

関心

興味を持ってもらうための

仕掛け(面白さ)

理解

実感してもらうための

わかりやすさ

記憶

定期的に**思い出**してもらうための

日常性

きっかけは
東日本大震災



ダンボール製【ダンボルギーニ】 1/1サイズ

段ボールは
仮設校舎でも
活躍しました

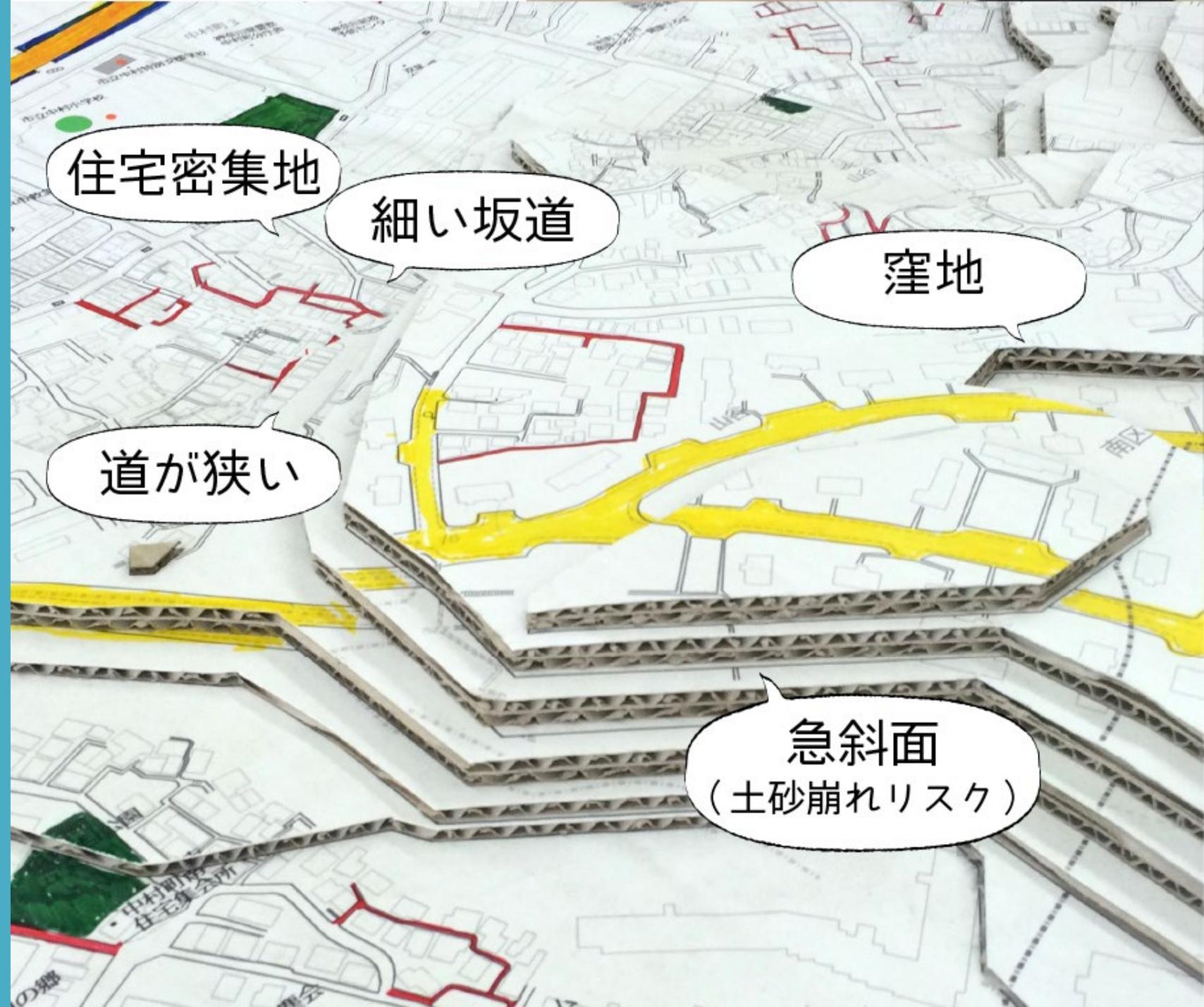


平面の地図

(横浜市内の住宅地)



ジオラマで 見ると





避難の際、
「高いところ」「危険の存在」など、
とっさの判断に役立ちます。

地形をわかっていると



地域の災害リスクをふまえ、
住む場所やまちづくりについて
考えることができます。

段ボールジオラマの 4+2 Step

つくる



考える



知る



考える



+

確かめる



役立てる

A → B



つくる



学校の周りって
意外と低いな..

ここは急なガケに
なっているんだ..

[組み立て風景 動画リンク](#)

気づき、興味



マジックテープ加工により、
ふたたび型枠内に戻して
繰り返しお使いいただく
ことが可能です。



考える①



ここは急だから
崩れそう..

津波が来たら
逃げられなそう..

防災 = 自分で考えるもの



知る



この辺りまで
浸水するのか..

この避難所は
使えないんだ..

危険・対策の理解



考える②



家にいるときは
ここに逃げよう..

おばあちゃんは
車いすだから..

自分ごと化



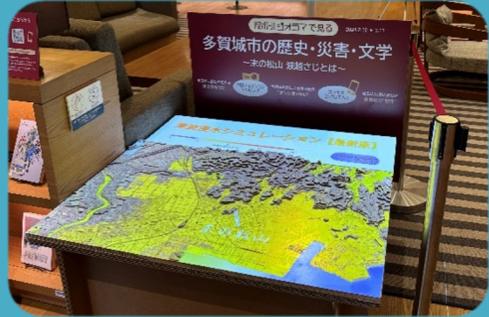
確かめる



この道
意外に狭い！

思ったよりも
時間がかかるね。

経験・実感



津波浸水のプロジェクトンマッピング
とともに

◎地域の歌枕を紹介するAR



◎地域の歴史スポットを案内するAR



役立てる

A → B

いろんな目的で活用して
たくさんの人に見てもらう

知る

考える

考える

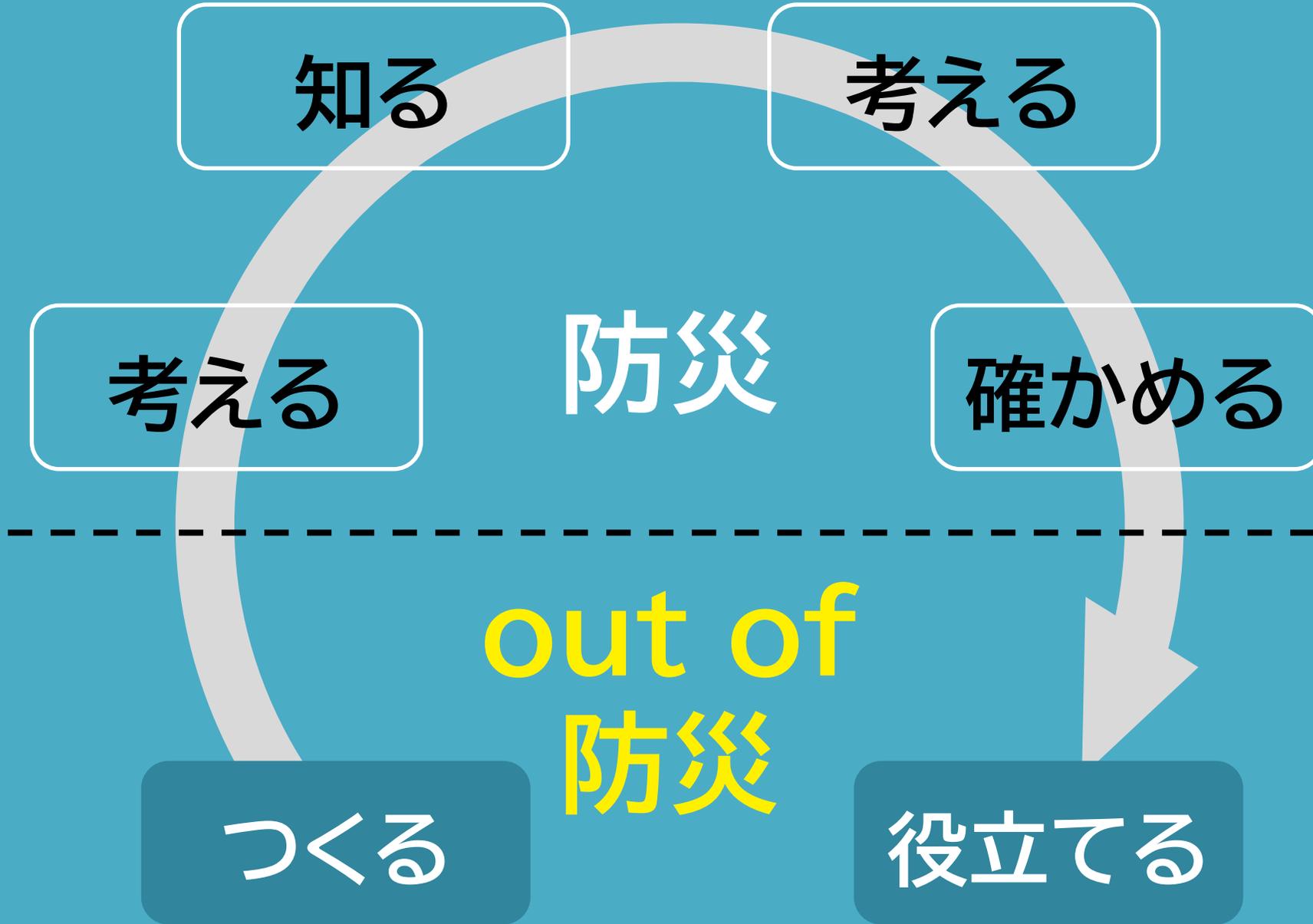
防災

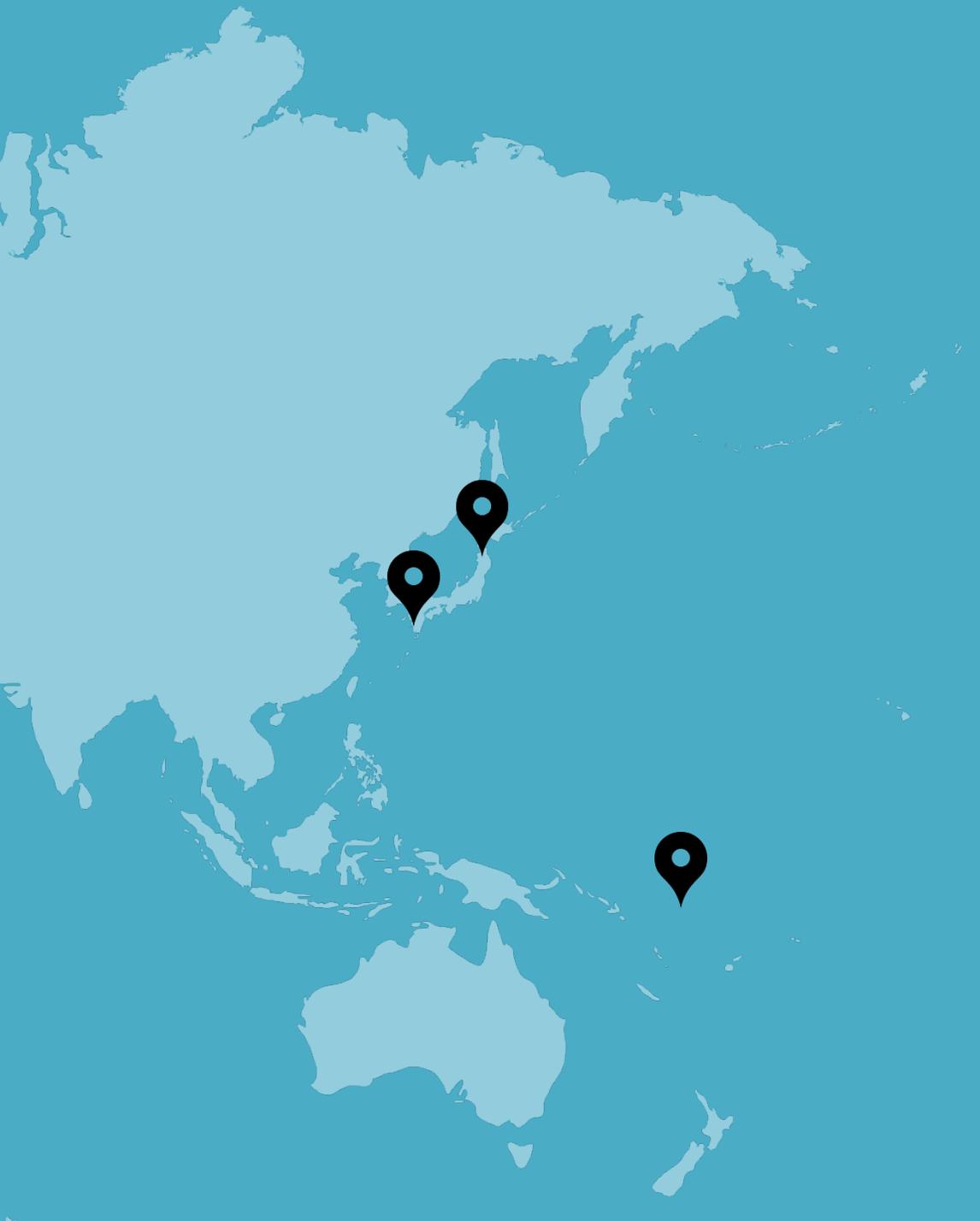
確かめる

つくる

役立てる

out of
防災



A map of Japan is shown on the left side of the slide. Three black location pins are placed on the map: one in the northern part of Honshu (Aomori area), one in the southern part of Honshu (Kumamoto area), and one in the Ryukyu Islands (Tsuvalu area).

2015年より活動開始

北は青森、
南は熊本、
東はツバルまで。

- 小・中・高校の授業
- 地域のまちづくり活動
- 防災イベント

学校の 防災授業



危険な場所を考えたり、
避難場所に旗を立てたり。

地域の 防災研修





マンションの 防災イベント

子どもからお年寄りまで、
みんなで囲めば自然と会話が。

地域のお祭り



みんなのお気に入りの場所から、
まちの動きが見えてくる。



街の再開発 プロジェクト

ワークショップで組み立てれば、
イメージも膨らんで議論も活発に。

中山間地域の まちおこし



みんなで組み立てると、
地域の話がいろいろ出てきた。



国際機関での 研修教材

国連UNITAR/JICAなど、
防災研修での理解も深まる。

駅構内など 地域で展示

地域の資産として、
様々な場面で展示・活用できる。





環境学習の 教材として

まち歩きにも使えて、
その場所のことがよくわかる。

歴史学習
にも

1分でざっくり、段ボールジオラマで

YOKOHAMAの歴史

[動画リンク](#)

土地の変遷をたどることで、
災害リスクとの関係も見えてくる。



観光マップ として

名所や所要時間などを表示すれば
3Dの観光マップに。

カフェの壁にも



何気ない日常の中に
フェーズフリーで地形を訴求。

プロジェクションマッピングで様々な情報も投影できます



段市北ゴオマで見る 2024.2.10 ▶ 3.11

多賀城市の歴史・災害・文学 ～末の松山 波越さじとは～

東日本大震災を超える
津波浸水想定



多賀城高校による津波伝承
「まち歩き」MAP



過去の災害の教訓も
多賀城の“歌枕”

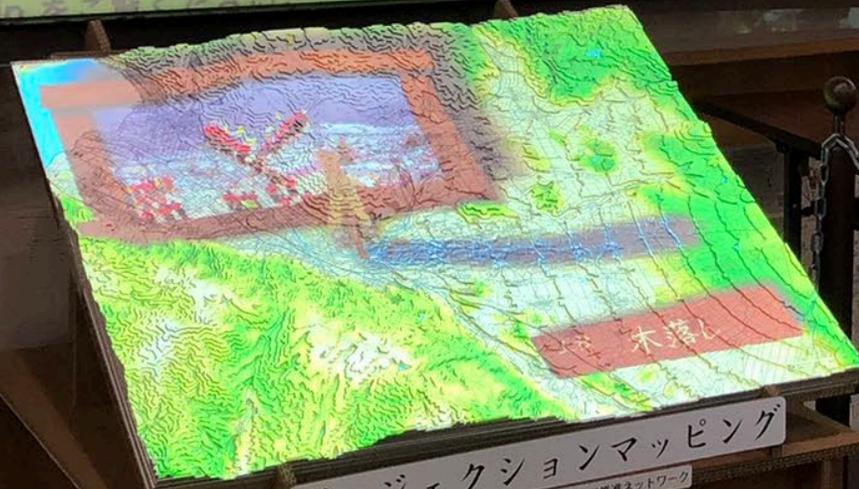
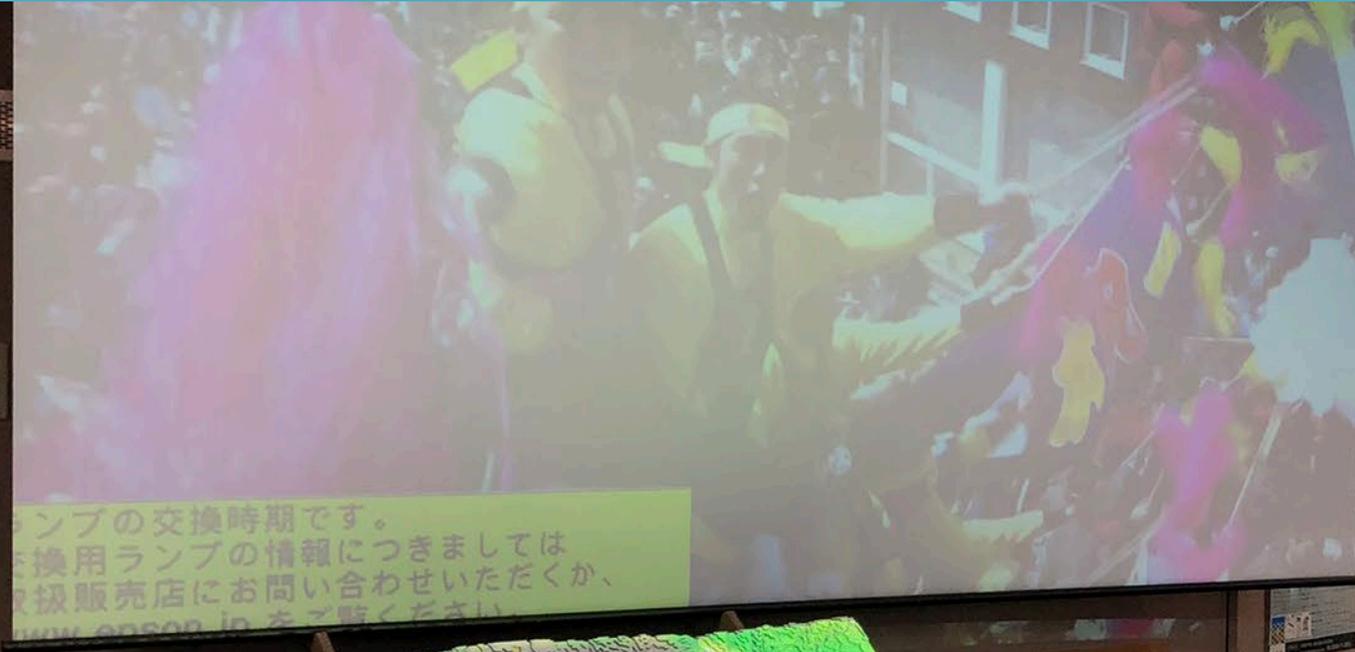
津波浸水シミュレーション【最新版】



[ニュース動画リンク](#)

※限定公開のため、本件のみでご覧ください。

プロジェクションマッピングで様々な情報も投影できます



プロジェクションマッピング
produced by (一社) 防災ジオラマ推進ネットワーク

[御柱祭 動画リンク](#)

ジオラマ×ARによるコンテンツ訴求のイメージ

公共施設／ショッピングセンター／駅などにジオラマを設置して…

ジオラマにスマホやタブレットをかざすと… 当該エリアの情報（静止画・動画等）が表示されます。
タップすることで関連サイトへのリンクも可能。



ぼうさいこくたいで展示した
火災延焼シミュレーションのジオラマAR動画
<https://youtu.be/auGQekuVlpU>



動画リンク(鎌倉津波シミュレーションの表示事例)
<https://youtube.com/shorts/-iFz43DNvE>

一般的に関心の高い様々な情報を掲載(告知)することで、ジオラマのスキャン(結果としての防災情報閲覧への誘導)を促すことができます。

防災情報

歴史・文化
情報

観光・
おでかけ情報

各種
ルートマップ

オトク情報
などお役立ち
情報

ジオアート

など

占いや、くじ・クイズと絡めたプレゼントなど、スキャンを促すインセンティブ機能も入れ込むことが可能

ARを活用すればコミュニケーションの幅も広がります

©多賀城市立図書館での展示例



Contents 1 高校生による津波伝承「まち歩き」MAP(4種)のAR



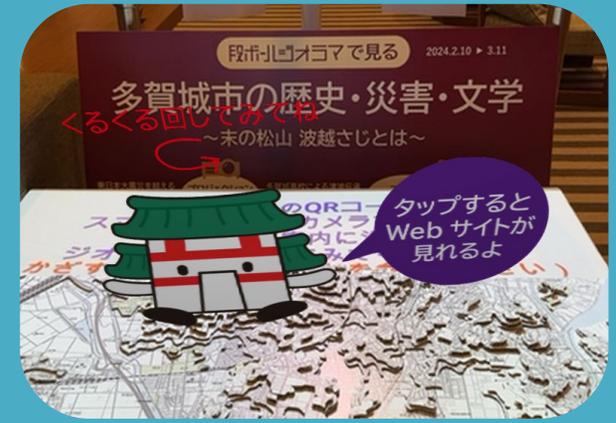
AR画像をタップすると説明動画にリンク



Contents 2 歴史・文学コンテンツのAR (市内の歌枕、歴史周遊ルート)



Contents 3 子供向けキャラクターのAR



>>AR画像をタップすると関連サイトにリンク

ぐるぐる回して遊べる

学校

自治体

文教施設

商工会

NPO

CSR

などなど...

防災ジオラマ

検索



一般社団法人 防災ジオラマ推進ネットワーク

<法人概要>

一般社団法人防災ジオラマ推進ネットワーク

〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通4-22 関内カサハラビル406



<当法人の活動>

当法人は、組立式ジオラマを活用した実践的かつ主体的な防災教育の普及に関する活動を行うことにより、防災意識の向上に寄与することを目的とする。

上記の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 段ボールジオラマキットの製造・提供
2. ジオラマキットを活用した防災教育プログラムの構築・提供
3. 上記活動の推進、PR活動
4. その他当法人の目的を達成するために必要な事業

●ホームページ : <https://www.bosai-diorama.or.jp>

●Facebookページ : <https://www.facebook.com/bosai.diorama/>

●メール : info@bosai-diorama.or.jp